

関正ゼミナールだより

2017年

一 9月号 一

あやま

「子夏曰わく、小人の 過 ちや、必ずかざる。」

門人の子夏が言った。学徳の無い器小なる小人は、過失をすると必ず巧みに言い訳をしてごまかすものだ。 論語のこの文を授業で取り上げる時は、次のように話しています。

子どもは悪いことをして、それがバレた時に叱られるのが嫌なので、平気で嘘をついてしまう。ひとつの嘘をつくと、その嘘を正当化する為に、また嘘をつかなければならなくなり、最後にはつじつまが合わなくなり悪事がばれてしまう。親は子どもがした悪事に対して叱りつけるのですが、それを隠すために嘘をついたことにもっと怒り、また、情けなく思うのだ、と。

人は叱られて大人になるべきで、嘘をついてもすぐバレる。悪いことをしてもいつかは見つかってしまうことを知る。 これが大人になるまでに必要な教育ではないでしょうか。

情けないのは、森友学園、加計学園の国会での答弁。首相や大臣、官僚が皆、つじつまの合わない小学生並の言い訳を、大の大人が悪びれることなく、答弁していること。この国会の中継、子どもに見せるのは教育に悪いと感じました。

首相と仲が良かったり、親友だったりすると、9億円の土地が1億円になったり、新設の大学の許可が下りたり、何十億の補助金が出たり、県から土地が貸与されたりするのですね。しかもその不正がばれたら、臭いものにフタをして、ただ時間が過ぎるのを待つ作戦。まじめに税金を納めている国民がばかばかしく思える政治。何とかならないものでしょうかね。

「子曰わく、人の生くるや直ければなり、之れ罔くして生くるは、幸にして 免るなり。」 孔子が言った。人が生きている価値は、正直だからである。もしも正直さが無くて生きている者があるとしたら、 まさに偶然の幸いで不幸からまぬかれて生きているに過ぎない。



9月18日(月)敬老の日、23日(土)秋分の日は、祝日のため休塾となります。

	英検	漢検	算•数検
小6	0%	60%	40%
中2	45%	45%	36%
中3	52%	41%	19%
高1	66%	33%	33%
高2	50%	50%	11%
高3	75%	50%	1%

先日、小6と中2以上の生徒を対象に、検定の取得率を調べてみました。10 年前は 80%前後の塾生が英検、漢検を取得していたことを考えると、現在のこの結果には危機感を覚えます。英検、漢検をひとつも持っていない生徒は、今回必ず受けるようにしてください。高校受験の時に取得していない生徒は、結局、大学受験の時まで取得しないこと

が多いです。大学受験の直前になって、資格取得の欄に書くものが無い、受けておけばよかった、と泣く生徒が最近増えています。また、特に英検に関しては、大学受験形式の変更により、英検の試験=大学受験科目の英語、となることが決定されています。 今から資格取得に前向きに取り組むよう、意識してください。 親御さんからも、資格取得に向け後押しをよろしくお願いします。

英語検定 申込しめきり日 9月5日(火) 検定日 10月8日(日)

漢字検定 申込し<u>めきり日 9月5日(火)</u> 検定日 10月15日(日)

算数・数学検定 <u>申込しめきり日 9月16日(土)</u> 検定日 10月29日(日)

申し込み用紙に、必要事項を書きこんでください。<u>検定級の書き忘れが増えています</u>ので、提出前に確認をお願い致します。しめきり日を過ぎた申し込みは受け付けできません。